

事例  
5

# 宅配業者を装ったメールに注意!



## アドバイス

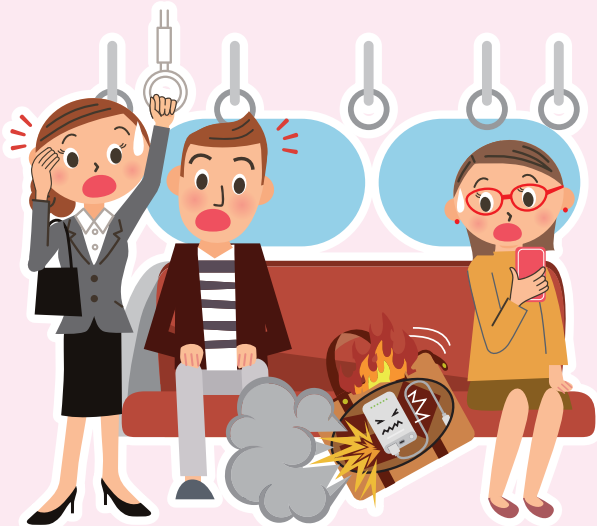
- ◆SMS(ショートメッセージサービス)やメールで不在通知が届いても、記載されているURLには安易にアクセスしないようにしましょう。
- ◆URLにアクセスした場合でも、提供元不明のアプリをインストールしたり、ID・パスワード等を入力したりしないようにしましょう。
- ◆偽サイトにID・パスワード等を入力してしまったら、すぐに変更しましょう。



## くらしに潜む身近な製品事故

### モバイルバッテリーの事故

電車に乗っていたら、バッグの中で携帯電話の補助バッテリーから突然火がつき、バッグと電車の床のカーペットを焦がした。



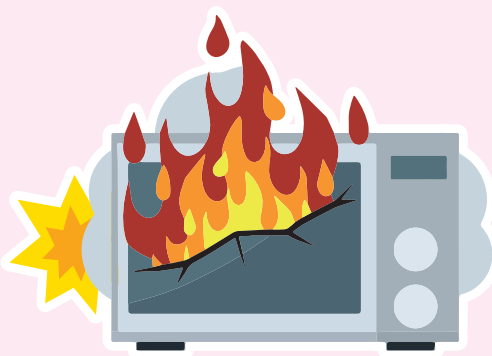
### アドバイス

- 膨らんでいる、熱くなっている、変な臭いがするなど、いつもと違って異常を感じたら、使用を中止しましょう。
- 製品本体に強い衝撃、圧力を加えない、高温の環境に放置しないようにしましょう。



### 電子レンジの事故

電子レンジの庫内に食べ物のかすが残ったまま加熱したところ、食べ物のかすが炭になり、出火した。



### アドバイス

- 庫内はこまめに掃除をしましょう。
- 加熱しすぎると、食べ物が炭になり、発火することがあります。食べ物の様子を見ながら少しずつ加熱するようにしましょう。



### ドライヤーの事故

ヘアードライヤーを収納する際、いつもコードを本体に巻き付けて収納していたところ、ドライヤーを使用中に火が出し、周囲を焼損した。



### アドバイス

- 電源コードを屈曲させる、本体にきつく巻き付けるといった使い方をすると、異常な発熱や発火の原因となるため、やめましょう。
- ドライヤーを使用しないときは、電源コードは丸く円を描くようにしてゆるく束ねてください。



## リコール情報に注意しましょう

事業者が、事故の未然防止・再発防止のために発表した商品の無償修理や回収(リコール)は右記のサイトで確認できます。リコール対象製品を使い続けると、事故を引き起こす恐れがあり、大変危険です。対象製品をお持ちでないか確認し、**お持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに事業者までご連絡ください。**

【消費者庁リコール情報サイト】

<https://www.recall.caa.go.jp/>

【経済産業省製品安全ガイド】

[https://www.meti.go.jp/product\\_safety/](https://www.meti.go.jp/product_safety/)

もしも、消費者トラブル(契約トラブル)にあってしまったら、**福岡市消費生活センター(092-781-0999)へご相談ください**